

あなたの願いを
政治に活かす
ために

日本共産党の女性を議会に

台所の声

働く女性の声

介護の苦勞

子育ての苦勞

…市政に届ける窓口

● 市民の願いまっすぐ届け、 市政を動かしてきました

● るんるんバスの 運行の改善

4月からのコース
変更で使い勝手が悪
くなったとの声を受
け、実態調査・利用
者アンケートもおこな
って改善を申し入
れ、12月からの改善
が発表されました。



● 医療費無料を中学校卒業まで前進
させました。

● 住宅リフォーム助成制度を実現。

● 小 6 までのインフルエンザの予防接
種に 1 回 1500 円の補助制度を実現。

● 再稼働反対! 志賀原発は廃炉に!

どんな圧力にも屈せずに市民のみな
さんと運動を進める議席です

北陸電力は電気が余っていて、原発な
しでも大丈夫です。

志賀原発の直下にも周辺にも活断層の
存在が指摘されており、安全優先の観
点に立てば、志賀原発は廃炉しかあ
りません。

日本共産党は、立地計画が発表され
たときから一貫して原発の危険を訴
え、立地後も、原発の危険から住民
を守るためにがんばってきました。



「原発なくそう志賀集会&パレード 2011 年 8 月 21 日

日本共産党の1議席が力です

● “市長派・反市長派” に混じらない 「市民が主人公」つらぬく議席

羽咋市議会はずっと“市長派・反市長派”
に分かれての“対決”があります。しかし、「
国保税引き下げを求める請願書」(昨年 12
月議会)には、両派とも全員反対するな
ど、市民不在の“対決”です。

日本共産党議員は、常に「市民の利益第
一」で行動してきました。

● 安倍内閣の暴走政治に、キッ パリ対決する議席

消費税 10%、原発再稼働、TPP への参
加、憲法 9 条の改悪…すべて民意に反し
ていることを承知で暴走しようとして
います。

市議会で、市民の立場できちんと論戦
できるのは、日本共産党の議員だけ
です。

安倍内閣の社会保障切り捨ては手当たり
次第…カ合わせて止めましょう!

医療
カゼ薬・しつぷ薬の保険はずし
カゼで病院に行くと 7 割負担

年金
支給開始は 68 歳～70 歳に

介護
軽度のデイサービスは全額負担

「共産党は大丈夫。だから〇〇に」との
切り崩しは“共産党落とし”が狙い
です

1ヶ月前の参院選比例票を 1.5 倍加しな
ければ上がれないのです。「大丈夫」
を真に受けて共産党の議席をなくし
たら、くらしが「大丈夫」でなくな
ります。

“命の平等”でがんばる議席を必ず!!

● 日本共産党の議席をなんとしても

私は健康上の理由で引退しますが、日本共産党の 1 議席は、
市民の声・願いを市政に届けるうえで、本当にかげがえのない
ものです。なんとしても看護師の女性に引き継がせてください。

私はこれからも、日本共産党の黨員としての活動は続けます。

羽咋市議

白田あきなり